

**製品名: 神経細胞 PAS1 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab14616**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300
分子量	62kDa

**抗原情報**

遺伝子名	NPAS1 NPAS1; BHLHE11; MOP5; PASD5; Neuronal PAS domain-containing protein 1; Neuronal
別名	PAS1; Basic-helix-loop-helix-PAS protein MOP5; Class E basic helix-loop-helix protein 11; bHLHe11; Member of PAS protein 5; PAS domain-containing protein 5
遺伝子 ID	4861.0
SwissProt ID	Q99742
免疫原	抗血清はヒト NPAS1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 445-494

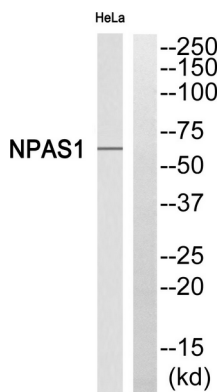
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、転写因子の basic helix-loop-helix (bHLH)-PAS ファミリーのメンバーです。関連マウス遺伝子の研究では、この遺伝子がニューロンで機能することが示唆されています。この遺伝子の正確な機能は不明ですが、後期胚発生および出生後発生において保護的または調節的な役割を果たす可能性があります。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]機能:統合失調症および精神病に関連する調節経路を制御する可能性があります。細胞内酸素レベルに応じて EPO 発現を調節することにより、後期中枢神経系発生に役割を果たす可能性があります。類似性:1 つの basic helix-loop-helix (bHLH) ドメインを含みます。類似性:1 つの PAC (PAS 関連 C 末端) ドメインを含みます。類似性:2 つの PAS (PER-ARNT-SIM) ドメインを含みます。サブユニット:効率的な DNA 結合には、別の bHLH タンパク質との二量体形成が必要です。ARNT と相互作用します。

## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達; 転写; ドメインファミリー; HLH/ロイシンジッパー; HLH; 神経科学; 神経プロセス; 神経発生; 転写因子

## 画像データ



NPAS1 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは NPAS1 ペプチドでブロッキングされている。